

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. D-93

部門名 校内研修プログラム 開発・実践部門	エントリー名 令和元年度北海道中札内高等養護学校幕別分校校内研修
活動名 校内研修の単元化～校内研修にアクティブラーニングを～	
解決すべき課題 ○新学習指導要領への対応 ○校内研修に対する教職員のモチベーションの向上、学びの土台作り	
目標・方針 ○目標 ・新学習指導要領の理解を深め、校内研修で得た情報や知識を生かした授業実践ができる。 ・校内研修に参加して良かった、チームで授業を計画、実践して良かったと感じることができる。 ○方針 ・最新の情報をわかりやすく提供し学びが連続し授業実践に繋がるように研修を計画する。 ・お互いの意見を交換したり共有したりする機会を増やすためにグループでの演習を多く設定する。	
活動内容 1 校内研究・校内研修の内容を簡単にまとめてポスターを作成、掲示(図1) 2 校内研修の単元計画の作成(図2) 3 単元計画に沿った校内研修の実施 ①新学習指導要領に関する講義(写真1) ②アクティブラーニングの体験(写真2) ③研修の振り返り(写真3) ④指導略案作成・授業実践(写真4) ⑤ポスター発表(写真5・6)	
活動の成果 ○教職員の学習指導要領の理解が深まり、アクティブラーニングを意識した授業実践ができた。また、普段なかなかできなかった授業内容や手立ての検討を、研修をととして行うことができた。研修に参加することや学ぶことの大切さを感じ、研修をもっと受けたいというモチベーションにも繋がった。(グラフ1) ○連続性のある授業では、生徒アンケートの「授業がわかりやすかった」「授業がためになった」の項目の得点が5点満点中1回目4.8点→2回目5点→3回目5点と高かった。研修での学びを生かし、生徒にとってわかりやすい授業を行うことができた。(生徒のアンケート結果、ポスター発表より) また、外部講師からの助言、グループでの授業反省、生徒アンケートからより良い授業を行うためのヒントを見つけるなど、今後に繋がる研修となった。	
アピールポイント (アイデアや工夫) 研修内容を明確に！学びに連続性を！楽しめる工夫を！ ○先生方におもしろそう、わかりやすい！と思ってもらうために、3ヶ年の校内研究をポスターにまとめて校内研究を「見える化」した。(図1) ○月1回の校内研修が繋がり、教員の学びに連続性が生まれるように4月～11月までの校内研修を1つの単元として単元計画を作成した。(図2) ○前回の研修内容をクイズにして振り返ったり、教員自身が生徒役になって授業を体験したりするなど、楽しんで学べるように工夫した。(写真2、3) ○各グループ、授業を3回行い生徒の変化を見ることができるようにした。(写真4) ○生徒の様子やアンケート結果をまとめて、ポスターを作成して発表した。発表では良かったと思う内容の横に「いいね」マークを貼り、誰がどこを良いと思ったのか視覚的にわかるようにした。(写真5、6) ○生徒のアンケートや外部講師の助言など授業者以外の評価から今後の授業実践に繋がるようにした。	

新学習指導要領の理解度UP 授業力UP 研修へのモチベーションUP

わかりやすさ 4.2点
 理解の深まり 4.3点
 ためになった 4.5点
 研修への意欲 3.8点
 ※5点満点

一目でわかる校内研究
3ヶ年のポスター



(図1)

研修内容を明確に！学びに連続性を！
研修を1つの単元と考え単元計画を作成

内容

- ①新学習指導要領に関する講義
- ②アクティブラーニングの体験
- ③研修の振り返り
- ④指導略案作成・授業実践
- ⑤ポスター作成発表



(図2)



研修意欲 理解の深まり
 わかりやすさ 5.0
 3.0
 1.0
 ためになった (グラフ1)

①講義



(写真1)
 ○教頭による学習指導要領改訂のポイント解説
 ○新学習指導要領を活用した演習

②体験



(写真2)
 ○保健体育「体づくり運動」の授業を生徒役で体験しアクティブラーニングについて学ぶ

③振り返り



(写真3)
 ○①②の研修の内容をクイズにして学びの振り返り。チーム戦で実施

④略案作成・授業実践



(写真4)
 ○アクティブラーニングの仕掛けを盛り込んだ略案作りと授業実践(3回)
 ○生徒へアンケート実施

⑤ポスター作成・発表・外部講師による講演



(写真5)
 ○授業の様子や生徒のアンケート結果、授業の成果や課題をまとめてポスターを作成・発表
 ○ポスター発表の良かったところに「いいね」マークを貼り、全体で良かったことを共有
 ○外部講師による助言と講演



(写真6)